

(作成例)

起業相談ヒアリングシート

1. 相談者情報※必須項目

卒業学部・学科，研究科・専攻等	〇〇学部〇〇学科
卒業・修了年度	〇〇〇〇年度
氏名	〇〇 〇〇
カナ氏名	〇〇〇 〇〇〇
メールアドレス	*****@*****
連絡先電話番号	***-***-***
在学時の指導教員名	〇〇 〇〇

2. 相談ヒアリングシート

1. 起業のタイプはどちらですか？ ※必須項目	●アイデアで勝負 → 2, 3, 11 は必須項目です。 ○技術で勝負 → 2, 3, 8, 9, 11 は必須項目です。 ○両方で勝負 → 2, 3, 8, 9, 11 は必須項目です。
2. 【必須】起業を考えたのはどのような動機・目的からですか。熱い思いを教えてください。 ※必須項目	※起業を考えるもととなった背景や解決すべき課題，社会ニーズについて記載してください。また，社会への貢献度，当該課題解決の重要性についてもあわせて記載して下さい。
3. 起業の具体的な内容はどのようなものですか。考えている事業内容を教えてください。 ※必須項目	※課題やニーズを解決するために，どのようなサービスや商品を提供するのか，提供する技術，サービス，商品を通じて課題やニーズがどう解決されるのかを記載してください。（現時点で具体的なイメージできていない場合は「ありません」と記載してください。）
4. 起業に関連してこれまでに行った活動実績や現在行っている活動があれば教えてください。	※別の人の起業に参加した，コンテストやイベントに参加した，研修会等を受講したなど，なんでもよいので時系列に記載してください。
5. 想定される顧客（ターゲット）をどのように考えているか教えてください。	※実際にお金を払う顧客（例えば企業向けであればターゲット企業の業種，企業規模等の属性やターゲットとなり得る顧客数の見込み，市場規模等）をわかる範囲で記載して下さい。また，なぜお金を払うのかも記載してください。
6. 事業のセールスポイントや既存のサービスとの違い，成長性などがあれば教えてください。	※事業のセールスポイント，提供する技術，サービス，商品の先事例や類似技術と比較して優れているポイントについて記載してください。

## (作成例)

7. 事業の行う上で役に立つ資格や経験、人材・人脈があれば教えてください。	※本人やチームメンバーが有している資格や経験、メンバーではないけど頼りになる人材や人脈があれば記載してください。
8. 勝負する技術シーズの概要を教えてください。 ※技術勝負は必須項目	※基盤となる技術シーズの概要と現時点での成熟度（ラボレベル、試作段階（プロトタイプ）、製品化段階など）、を、専門用語をなるべく避け、多くの人が理解できるように記載してください。
9. 勝負する技術の詳細を教えてください。 ※技術勝負は必須項目	※前の質問とは異なり、読み手に当該分野の前提知識があるとして、技術シーズの特徴をより詳しく記載してください。
10. 知的財産の状況	※技術シーズおよびその周辺技術について、知的財産に関する権利の保有者（個人、研究室、企業との共同保有など）あるいは権利化に向けた取り組みがあれば記載してください。企業との共同研究などがある場合は、可能な限りその旨を記載してください。
11. 事業をどのように成長させ、どこをゴールに目指したいと考えていますか？※必須項目	●株式上場 ○事業売却 ○中小企業として安定的な事業継続
12. 具体的な支援希望があれば、教えてください。	※すでに起業準備を進めている中で、支援の希望が具体的にあれば記載してください。
13. その他に何か質問等があれば、教えてください。	
14. 企画書やプレゼン資料を既に作成されていれば、添付してください。	※必要に応じてパスワードの設定等を行い、メールに添付してください。

相談ありがとうございました。折り返しメールまたは電話でご連絡します。

### □起業相談ヒアリングシート作成上の注意

- ・ 「※必須項目」は必ず記入してください。また、その他の項目については空欄のままでも提出可能ですが、わかる範囲で出来る限り記入してください。
- ・ 各項目の記載文字数に制限はありませんので、自由に記載してください。
- ・ 必要に応じて図表等を別紙として添付されても構いません。
- ・ 記入内容は一般に公開されることはありませんが、特許出願前の技術の情報など秘匿する必要がある情報については、絶対に記入しないでください。